キャラクター名
戸隠（とがくれ）

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ バロール	ワークス	ヤクザ	カヴァー	その辺の不良
オプショナル		年齢	18	性別	女
覚醒	償い	衝動	破壊	初期侵食率	34 %
出自	犯罪者の子	経験	三面記事	邂逅	友人：つるんでる奴ら

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	1	3			6
感覚	2	0	0			2
精神	3	0	0			3
社会	1	0	0			1

HP	35
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：四輪	5		芸術：			知識：			情報：裏社会（コネ補正あり）	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リニアヴィークル	運転	6r+5		10		IC74/種別:ヴィークル/技能:RC,運転:四輪/攻撃力10/行動-2/装甲3/全力移動+250m/搭乗中、自分が行う戦闘移動+5m
↓マイナー						
Nap-of-the-Earth		0				見敵3/兵力跳躍+メカニカルアクション/移動距離+[Lv*2]/飛行状態で戦闘移動/マイナーアクションで行える、エフェクト以外の行動を1つ行う/シーンLv回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：情報屋	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
伝承者（運転：四輪）	P	N		
両親	P 感服	N 嫌悪		
シナリオ：友人（沢木ケン）	P 友情	N 嫌気		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ：ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv（下限7）								
兵力跳躍	1	1	マイナー	至近	自身	-	-	
効果：移動距離+[Lv*2]/飛行状態で戦闘移動								
メカニカルアクション	1	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果：マイナーアクションで行える、エフェクト以外の行動を1つ行う/シーンLv回								
鋼の馬	3	2	メジャー・リアクション	-	-	運転	-	
効果：判定ダイス+Lv個								
雷光撃	5	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：攻撃力+[Lv*2]								
シークレットポケット	★	-	常時	至近	自身	自動成功	-	
効果：身体のどこかに小さなものを隠しておけるエフェクト。「種別:その他」のアイテムを、Lv個まで隠しておくことができる/誰かが隠しているものを見つけようとした場合、<知覚>同士による対決								
ポケットディメンジョン	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動成功	-	
効果：空間をねじ曲げて、あり得ないはずの空間を作り出す/この能力で隠れている者を見つける場合は<意志>判定								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

悪質な当たり屋であり犯罪グループの一員だった両親は、とっくの昔に投獄された。
犯罪者の子供というだけで、周囲からは蔑まれ、あるいは哀れみの目を向けられ、まともに人間扱いされてこなかった。
日向で生きることを許されないのならば、法に背いてでも強かに生きるしかないだろう。
彼女が社会の裏側へと足を踏み入れたのは、ある種当然のことだった。
日陰に生きる者たちは、非情ではあるが生まれ育ちなど気にしなかった。
それが、彼女には居心地が良かったのだ。

レネゲイドなんて呼ばれる妙な力を扱う奴らもいるが、そいつらも結局は表社会から追放された者。
彼女にとっては、オーヴァードも裏社会の人間もおおよそ同じようなものである。
こちらに危害を加えるつもりなら容赦しないし、助けを求められたなら受け入れる。ただそれだけのこと。

当然のように車に乗っているが、当然のごとく無免許。
両親の運転の技術をよくも悪くも見ながら育ってきたため、運転にかけては天性の才能がある。